



営農NEWS



半促成メロンの病害虫発生に注意しましょう

ハウス半促成メロン栽培では、これから果実収穫期まで、茎葉等に発生する病害虫には十分な注意が必要です。

メロン栽培で生育の中～後期に発生してくる主な病害虫として、つる枯病、菌核病、うどんこ病、べと病、アブラムシ類、ハダニ類、コナジラミ類、アザミウマ類などがあります。病害は、いずれも多湿条件や曇雨天が続くと多発生しやすい傾向ですが、うどんこ病では乾燥条件でも蔓延します。害虫類は、比較的高温や乾燥条件を好み、ハウス内や周辺に害虫の寄生植物や雑草があると、そこから移動してきて増殖します。

【防除対策のポイント】

- 1) 下葉や葉の込み合っている場所の葉裏などを丁寧に観察し、病害虫の早期発見に努めます。
- 2) 病害虫の発生を確認したら、必要に応じて早期に防除に努めてください。薬剤散布は、葉裏や下葉にもよくかかるよう丁寧に行うことが特に重要です。なお、**収穫前日数に十分注意して、薬剤を選択**してください。
- 3) ミツバチ交配の場合は、交配期が終わるまで、ミツバチへの影響日数（目安）に十分注意が必要です。
- 4) 薬剤耐性菌や抵抗性害虫の発生を抑制するため、分類（コード）の異なる薬剤でローテーション散布してください。

表1 メロン つる枯病、菌核病、うどんこ病、べと病、斑点細菌病の主な防除薬剤（平成 31 年 3 月 26 日現在）

対象病害					薬剤名	希釈倍数	使用時期／使用回数	分類 (FRAC)	ミツバチ影響日数(目安)
つる枯病	菌核病	うどんこ病	べと病	斑点細菌病					
○	○	○			ベルコートフロアブル	1,000 倍	収穫前日まで／5 回以内	M7	○
○			○	○	ジマンダイセン水和剤	400～600 倍	収穫 7 日前まで／5 回以内	M3	1 日
		○			ダコニール 1000	700 倍 700～1,000 倍	収穫 3 日前まで／5 回以内	M5	○
○			○		プロポーズ顆粒水和剤	1,000 倍	収穫 3 日前まで／5 回以内	40 と M5	1 日
	○				カンタドライフロアブル	1,000～1,500 倍	収穫前日まで／3 回以内	7	○
	○				スマレックス水和剤	2,000 倍	収穫前日まで／3 回以内	2	1 日
○		○			ポリオキシシ A L 水溶剤	1,000～2,000 倍	収穫前日まで／5 回以内	19	○
		○			フルピカフロアブル	2,000～3,000 倍	収穫前日まで／4 回以内	9	1 日
		○		○	カスミンボルドー	1,000 倍	収穫 3 日前まで／5 回以内	24 と M1	—

注) 表 1、表 2 の ①分類欄には、FRAC または IRAC コードを記載しました。同一分類（コード）は作用点が同じなので、連用は避けてください。
②ミツバチ影響日数（目安）は、31 年版県防除指針から、1 日は 24 時間影響あり、○は薬液が乾けば影響なし、—は掲載なし不明を表します。

表2 メロン アブラムシ類、ハダニ類、アザミウマ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類の主な防除薬剤（平成 31 年 3 月 26 日現在）

対象害虫					薬剤名	希釈倍数	使用時期／使用回数	分類 (IRAC)	ミツバチ影響日数(目安)
アブラムシ類	ハダニ類	アザミウマ類	コナジラミ類	ハモグリバエ類					
○					ウララ D F	2,000～4,000 倍 2,000 倍	収穫前日まで／2 回以内	29	○
○	○	○	○		モベントフロアブル	2,000 倍	収穫前日まで／3 回以内	23	1 日
	○				マイトコーネフロアブル	1,000 倍	収穫前日まで／1 回	20D	1 日
		○ _{ミナミ}			カスケード乳剤	2,000～4,000 倍 2,000 倍	収穫 7 日前まで／3 回以内	15	1 日
		○	○ _{タバコ}	○ _{トマト}	アフーム乳剤	1,000～2,000 倍 2,000 倍	収穫前日まで／2 回以内	6	2 日
		○		○	ディアナ S C	2,500～5,000 倍 2,500 倍	収穫前日まで／2 回以内	5	3 日
○	○		○		サンマイトフロアブル	1,000～1,500 倍	収穫 3 日前まで／2 回以内	21A	4 日
○		○			スタークル顆粒水溶剤	3,000 倍 2,000 倍	収穫 3 日前まで／2 回以内	4A	14 日
			○			2,000～3,000 倍			

注 1) ①表中の○ミナミはミナミキイロアザミウマ、○タバコはタバココナジラミ類、○トマトはトマトハモグリバエで農薬登録されています。

農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。

※ J A 全農いばらきホームページでもご覧になれます。



生産資材部 営農企画課

電話：029-291-1012 FAX：029-291-1040